



平成25年6月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成25年5月9日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 フジコー

コード番号 2405 URL <http://www.fujiikoh-net.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 小林 直人

問合せ先責任者 (役職名) 経営企画室長

(氏名) 清水 周二

TEL 03-3841-5431

四半期報告書提出予定日 平成25年5月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年6月期第3四半期の業績(平成24年7月1日～平成25年3月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年6月期第3四半期	1,608	16.8	199	398.6	152	—	82	—
24年6月期第3四半期	1,376	12.0	40	△50.6	△17	—	△28	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年6月期第3四半期	26.53	—
24年6月期第3四半期	△11.03	—

(注)24年6月期第3四半期における潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、希薄化効果を有している潜在株式が存在するものの1株当たり四半期純損失であるため記載しておりません。25年6月期第3四半期における潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在するものの希薄化効果を有していないため記載しておりません。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年6月期第3四半期	2,855	1,121	39.2
24年6月期	2,882	899	30.8

(参考) 自己資本 25年6月期第3四半期 1,119百万円 24年6月期 888百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年6月期	—	0.00	—	5.00	5.00
25年6月期	—	0.00	—	—	—
25年6月期(予想)	—	—	—	6.00	6.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年 6月期の業績予想(平成24年 7月 1日～平成25年 6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,140	14.7	260	165.3	200	716.2	110	—	34.57

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注)「四半期財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」第5条の4に該当するものです。詳細は、四半期決算短信(添付資料)4ページ「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年6月期3Q	3,181,600 株	24年6月期	2,561,600 株
② 期末自己株式数	25年6月期3Q	78 株	24年6月期	78 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年6月期3Q	3,112,633 株	24年6月期3Q	2,558,784 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、作成日現在において入手可能な情報に基づいて算定しております。今後の経済状況等の変化により、実際の業績は異なる結果となる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項について、四半期決算短信(添付資料)4ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	3
(3) 業績予想に関する定性的情報	4
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	4
4. 四半期財務諸表	5
(1) 四半期貸借対照表	5
(2) 四半期損益計算書	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第3四半期累計期間における取り組みは、受入数量の増加に対応した効率的な受け入れ態勢の構築と安定的な施設稼働の継続に注力してまいりました。お取引先様の増加により、搬入車両も増加しておりますが、受付から荷下ろし、分別作業を経て機械処理を行う各過程において、お客様サービスの向上とともに作業の見直しによる改善を進めることにより、受入廃棄物の迅速な処理を継続しております。各施設も定期的な点検補修を行うことにより、安定的な稼働が継続しております。これらの取り組みにより、当第3四半期会計期間（平成25年1月から3月）の売上高も安定し、1月及び2月は休日、降雪等の影響により概ね計画通りでありましたが、3月は単月売上高としては過去最高となる208百万円を計上しております。

また、中長期的な事業拡大を目指し、森林資源を活用した新規発電事業の事業化に関する調査検討を進めてまいりました。今後も事業化の可否を含め、調査検討を発展させることにより、将来的な事業化への取り組みを進めてまいりたいと考えております。

これらの取り組みの結果、売上高は1,608百万円（前年同四半期比16.8%増）となりました。売上原価は、解体工事等の減少により外注費用が減少するとともに各施設の維持管理費も前年同四半期比及び計画比を下回っております。第2四半期同様、受入数量の増加により埋立処分費用が、業績計画を上回ることによる業績賞与の引当により人件費が、前年同四半期比及び計画比を上回っております。売上原価合計は73百万円（前年同四半期比6.2%増）増加しておりますが、売上高の増加により売上総利益率が前年同四半期の14.0%から21.8%と大幅に改善し、売上総利益は350百万円（前年同四半期比81.7%増）となりました。

販売費及び一般管理費は、各費目において削減に努めた結果、150百万円（前年同四半期比1.5%減）となりました。営業利益は199百万円（前年同四半期比398.6%増）、経常利益は152百万円（前年同四半期比169百万円増）、四半期純利益は82百万円（前年同四半期比110百万円増）となり、売上高の回復により収益性が大幅に改善しております。

セグメントの業績は次の通りであります。

①建設系リサイクル事業

（単位：百万円）

	当第3四半期	前第3四半期	前年同四半期比	計画	計画比
売上高	1,305	1,030	275	1,170	134
売上原価	983	892	91	954	28
売上総利益	322	137	184	216	106

建設系リサイクル事業は、取引先社数の増加等により、受入数量が安定するとともに受入平均単価も堅調に推移しております。焼却施設の受入数量は前年同四半期比18.7%増加、発電施設は24.4%増加するとともに、受入平均単価の向上により焼却施設の売上高は32.3%増加、発電施設は37.2%増加しております。その他の破砕施設におきましても取引先の増加等により売上高は33.0%、廃プラスチック類も営業の強化により売上高が45.9%増加しております。

売上原価は人件費、電気料金、埋立処分費用等が増加した結果、合計で前年同四半期比91百万円増加しております。

これらの結果、当第3四半期累計期間の売上高は1,305百万円（前年同四半期比26.8%増）、売上総利益は322百万円（前年同四半期比134.3%増）となりました。

②食品系リサイクル事業

(単位：百万円)

	当第3四半期	前第3四半期	前年同四半期比	計画	計画比
売上高	195	198	△3	198	△3
売上原価	167	165	2	150	17
売上総利益	27	32	△5	48	△20

食品系リサイクル事業は、堆肥化から飼料化への転換を進めておりますので、堆肥化施設の受入数量は前年同四半期比29.1%減少しておりますが、飼料化施設の受入数量は前年同四半期比で11.1%増加しております。この転換過程において、売上高が前年比を下回っていましたが、当第3四半期会計期間（平成25年1月から3月）において、飼料化施設の受入数量が53.9%増加するとともに液状化飼料の販売数量も255.2%増加した結果、四半期売上高は前年同四半期比22.9%増となりました。銚田ファームも肉質の改善が進むとともに出荷頭数も計画通り推移しております。

売上原価は液状化飼料の加工数量増加により消耗品費、委託手数料等が増加しており、前年同四半期比で2百万円増加しております。

これらの結果、当第3四半期累計期間の売上高は195百万円（前年同四半期比1.7%減）、売上総利益は27百万円（前年同四半期比16.3%減）となりました。

③白蟻解体工事

(単位：百万円)

	当第3四半期	前第3四半期	前年同四半期比	計画	計画比
売上高	106	147	△41	128	△21
売上原価	106	125	△19	115	△9
売上総利益	0	22	△21	12	△11

白蟻解体工事は、解体工事体制の見直しにより、前年同四半期比で38.3%減少しております。白蟻工事は既存工事が堅調に推移したため、計画比で若干上回っております。

これらの結果、当第3四半期累計期間の売上高は106百万円（前年同四半期比27.8%減）、売上総利益は0百万円（前年同四半期比97.0%減）となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期会計期間末の総資産の状況は、前事業年度末に比べ27百万円減少し、2,855百万円となりました。主な増減要因は次のとおりです。

流動資産については、四半期純利益の増加等により現金及び預金が142百万円、売掛金が29百万円増加したことにより、前事業年度末に比べ179百万円増加し、515百万円となりました。

固定資産については減価償却及び繰延税金資産の取崩し等により、前事業年度末に比べて206百万円減少し、2,339百万円となりました。

流動負債については短期借入金及び未払金の減少等により、前事業年度末に比べ59百万円減少し、537百万円となりました。

固定負債については借入金及び社債の返済等により、前事業年度末に比べ189百万円減少し、1,197百万円となりました。

純資産については、新株発行により資本金及び資本準備金が、四半期純利益の計上により繰越利益剰余金が増加したことにより、前事業年度末に比べ222百万円増加し、1,121百万円となりました。

(3) 業績予想に関する定性的情報

業績予想につきましては多くのお取引先様に支えられ、当第3四半期累計期間の売上高が計画を上回っており、各廃棄物の受入数量及び受入平均単価も堅調に推移しております。各施設の稼働状況も安定的に推移する見通しであり、売上高構成比の高い建設系リサイクル事業及び液状化飼料の販売数量拡大に注力しております食品リサイクル事業において、営業力を強化することにより、事業の安定化に努めてまいります。

売上原価につきましては、第4四半期会計期間(平成25年4月から6月)に30百万円前後の改修工事等を行う計画であります。売上高の増加により売上総利益率が改善するため、営業利益、経常利益並びに当期純利益におきましても公表数値に変更はありません。変動が見込まれる場合は、必要に応じて適時開示してまいります。

通期の業績見通しにつきましては以下を見込んでおります。

売上高	2,140百万円(前年同期比14.7%増)
営業利益	260百万円(前年同期比165.3%増)
経常利益	200百万円(前年同期比716.2%増)
当期純利益	110百万円(前年同期比104百万円増)

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期会計期間より、平成24年7月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これによる当第3四半期累計期間の営業利益、経常利益及び税引前四半期純利益への影響は軽微であります。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期財務諸表
(1) 四半期貸借対照表

(単位: 千円)

	前事業年度 (平成24年6月30日)	当第3四半期会計期間 (平成25年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	13,048	155,988
受取手形及び売掛金	260,934	289,935
仕掛品	9,555	14,739
原材料及び貯蔵品	19,675	11,372
前払費用	22,149	16,237
繰延税金資産	15,545	26,776
その他	683	2,679
貸倒引当金	△4,950	△2,077
流動資産合計	336,643	515,651
固定資産		
有形固定資産		
建物	1,551,118	1,555,126
減価償却累計額	△523,492	△564,315
建物(純額)	1,027,626	990,810
構築物	283,215	283,215
減価償却累計額	△169,780	△178,835
構築物(純額)	113,435	104,380
機械及び装置	2,580,637	2,563,418
減価償却累計額	△1,595,192	△1,693,405
機械及び装置(純額)	985,445	870,012
車両運搬具	46,911	60,284
減価償却累計額	△40,345	△42,761
車両運搬具(純額)	6,565	17,523
工具、器具及び備品	37,552	38,847
減価償却累計額	△32,387	△33,894
工具、器具及び備品(純額)	5,165	4,953
生物	4,734	7,175
減価償却累計額	△1,830	△3,275
生物(純額)	2,903	3,899
土地	307,995	291,995
建設仮勘定	4,213	4,713
有形固定資産合計	2,453,350	2,288,289
無形固定資産		
その他	16,122	13,290
無形固定資産合計	16,122	13,290
投資その他の資産		
関係会社株式	35	135
繰延税金資産	49,072	14,345
その他	33,687	29,771
貸倒引当金	△6,114	△5,846
投資その他の資産合計	76,680	38,405
固定資産合計	2,546,152	2,339,985
資産合計	2,882,796	2,855,636

(単位: 千円)

	前事業年度 (平成24年 6 月30日)	当第3四半期会計期間 (平成25年 3 月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	134,525	128,436
短期借入金	93,892	—
1年内返済予定の長期借入金	200,004	200,004
未払金	104,781	69,029
未払法人税等	3,141	24,981
賞与引当金	—	54,542
その他	60,332	60,078
流動負債合計	596,678	537,072
固定負債		
社債	20,000	—
長期借入金	1,220,770	1,070,202
長期末払金	103,335	84,049
その他	42,750	42,750
固定負債合計	1,386,855	1,197,002
負債合計	1,983,534	1,734,074
純資産の部		
株主資本		
資本金	213,372	294,592
資本剰余金	334,472	415,072
利益剰余金	340,234	409,996
自己株式	△35	△35
株主資本合計	888,044	1,119,625
新株予約権	11,217	1,936
純資産合計	899,262	1,121,562
負債純資産合計	2,882,796	2,855,636

(2) 四半期損益計算書
第3四半期累計期間

(単位:千円)

	前第3四半期累計期間 (自 平成23年7月1日 至 平成24年3月31日)	当第3四半期累計期間 (自 平成24年7月1日 至 平成25年3月31日)
売上高	1,376,835	1,608,069
売上原価	1,183,927	1,257,562
売上総利益	192,908	350,507
販売費及び一般管理費	152,802	150,533
営業利益	40,105	199,973
営業外収益		
受取利息	21	20
助成金収入	1,100	—
受取家賃	797	4,804
その他	581	4,588
営業外収益合計	2,499	9,413
営業外費用		
支払利息	41,878	35,316
社債利息	1,321	149
支払手数料	10,680	17,323
その他	6,038	4,029
営業外費用合計	59,918	56,818
経常利益又は経常損失(△)	△17,313	152,569
特別利益		
固定資産売却益	988	19
国庫補助金	—	1,829
リース解約益	3,406	—
特別利益合計	4,394	1,848
特別損失		
固定資産売却損	11	39
固定資産除却損	8,306	7,406
固定資産圧縮損	—	1,829
減損損失	—	16,000
特別損失合計	8,317	25,275
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	△21,236	129,142
法人税、住民税及び事業税	1,168	23,077
法人税等調整額	5,807	23,496
法人税等合計	6,976	46,573
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△28,212	82,568

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当社は、平成24年8月24日付で、株式会社ティーティーアイから第三者割当増資の払込みを受けました。この結果、当第3四半期累計期間において資本金が81,220千円、資本準備金が80,600千円増加し、当第3四半期会計期間末において資本金が294,592千円、資本準備金が415,072千円となっております。